

防カビ剤

カビシラス

最新のカatalog・施工要領書の情報はホームページをご確認ください。

URL: www.miyaki.com

用 途

- 丸太・ログハウス・浴室天井・板壁・床・柱など木部のカビ抑制。
 - タイル目地・コンクリート・モルタル・天然石・石膏ボード等のカビ抑制。
- (乾燥後、弊社保護剤を塗布することにより効果的です。)

使用 方法

《一般的な使用方法》

- ① 施工面のゴミ・ホコリ等を予め除去し、十分に乾燥させてください。湿ったままで施工すると、十分な効果が得られませんのでご注意ください。
- ② 施工しない箇所や周辺基材を養生してください。
- ③ カビシラスを2～10倍に水道水で希釈して、薬品用ハケ・ウエス等で塗布してください。
- ④ 十分に乾燥させてください。

《液の中に木材を浸漬する場合》

- ① 施工面のゴミ・ホコリ等を予め除去し、十分に乾燥させてください。湿ったままで施工すると、十分な効果が得られませんのでご注意ください。
- ② カビシラスを20～50倍に水道水で希釈してお使いください。
- ③ 薬剤が充分浸透した後、引き上げて十分に乾燥させてください。

※ カビシラス施工後に塗料または弊社保護剤を使用する場合は、十分に乾燥させてから施工してください。また他社塗料を塗布する際はテストを行い問題がないかをご確認の上、ご使用ください。

※ 施工面にカビが発生している場合は、弊社商品カビ取り剤『カビスケ』でカビを除去してから塗布してください。

※ カビの菌が残っているときは、カビシラスを 製品有効期限:未開封冷暗所保管で製造より1年
塗ってもカビが発生する場合があります。 標準使用量(原液使用時) 5～10㎡/ℓ

※ 使用量は基材によって多少異なります。

使用上の注意

- ① 施工要領書、使用上の注意及びSDSをよく読んでからお使いください。
- ② ご使用前に貴社使用条件及び目的に適合するか、充分検討の上ご採用ください。本施工前に必ずテスト施工を行い施工面及び周辺基材への影響をご確認ください。
- ③ 建築用木製二次製品(貼板・単貼板合板・合板・フローリング材・集材等)に使用する際、場合によっては表面材や内部の接着剤等に影響を及ぼす恐れがありますので、事前のテスト施工により不具合がないことをご確認の上、ご使用ください。
- ④ エアレス・スプレー・噴霧器等で絶対に施工しないでください。
- ⑤ 水道水以外のものと混合しないでください。
- ⑥ 作業で使用する機材、容器などは水で充分に洗浄してください。
- ⑦ 芝・植木・池等の近くで作業するときは必ず養生の上ご使用ください。
- ⑧ 作業するときは換気をよくし、必要に応じて局所排気設備のある所で作業してください。
- ⑨ 必ず適切な保護具(保護マスク・保護メガネ・不浸透性の保護手袋・保護衣・長靴等)をお使いください。
- ⑩ 口や目に入ったときは、速やかに充分な水洗いをし、医師にご相談ください。
- ⑪ 手や皮膚・衣類についたときは、速やかに充分な水洗いをしてください。異常のある場合は医師の診察を受けてください。
- ⑫ 子供の手の届かない冷暗所に密栓して保管してください。運搬目的以外での車内保管や別の容器に移しかえての保管はしないでください。
- ⑬ 一度別の容器に移した液はもとの容器に戻さないでください。開封後はなるべく早くご使用ください。
- ⑭ 作業の際には、飲食・喫煙等は絶対に行わないでください。
- ⑮ 取り扱い後は手洗いを充分行ってください。
- ⑯ 用途以外には使わないでください。
- ⑰ 施工に専門知識・技術を要するため、業務用として販売しています。一般の方はご使用をお控えください。

防カビ試験

試 料: 防カビ試験用木片(楡)

- ・未 処 理
- ・カビシラス塗布(10倍希釈液)

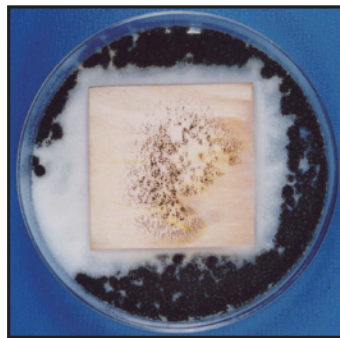
試験方法: JIS-Z-2911 カビの抵抗性試験方法、塗料の試験に準じる。

- 供 試 菌: ・Aspergillus niger(アスペルギルス ニガー)
・Aureobasidium pullulans(オオレオバジディウム プルランス)
・Cladosporium cladosporioides(クラドスポリウム クラドスポリオイデス)
・Gliocladium virens(グリオグラジウム ビレンス)
・Penicillium funiculosum(ペニシリウム シトリナム)

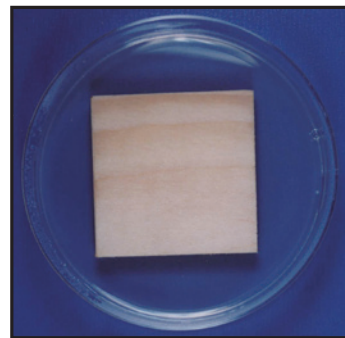
試験期間: 1週間

試験温度: 28±1℃

調査方法: 試験片上のカビの発生程度を調査する。



未 処 理



カビシラス塗布

- 判定基準:
- : 試験片上にカビの発生なし。
 - ±: 試験片上に僅かにカビが発生。
 - +: 試験片上に1/3以下のカビが発生。
 - ++: 試験片上に2/3以下のカビが発生。
 - +++ : 試験片上に2/3以上のカビが発生。

【防カビ試験結果】

試 料	結 果
未 処 理	+++
カビシラス塗布	—

※試験結果は参考値であり、効果を保証するものではありません。

業務用

40・180



(社)日本塗料工業会登録	
登録番号	M12019
ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆
問い合わせ先	http://www.toryo.or.jp



株式会社三やき ■取扱店

本 社: 福岡市中央区大手門1-2-23-1105
TEL 092-713-0001 FAX 092-741-8606
須恵工舎: 福岡県糟屋郡須恵町植木1341
TEL 092-937-3008 FAX 092-931-8081
URL: www.miyaki.com

営業所
札幌、仙台、新潟、東関東、東京第一、東京第二
東京第三、神奈川、埼玉、静岡、名古屋、大阪第一
大阪第二、広島、福岡、佐賀

- ※ 作業及び第三者の安全確保のために必ず適切な措置をとってください。
- ※ 排水・臭い・揮発ミスト・植物等の環境への影響について事前確認の上、必ず適切な措置をとってください。
- 製品改良のため、より適切に使用していただくため、予告なく内容を変更する場合があります。
- カビシラスは、社団法人日本塗料工業会のホルムアルデヒド規制(F☆☆☆☆)登録商品です。